

はるか

ha ru ka

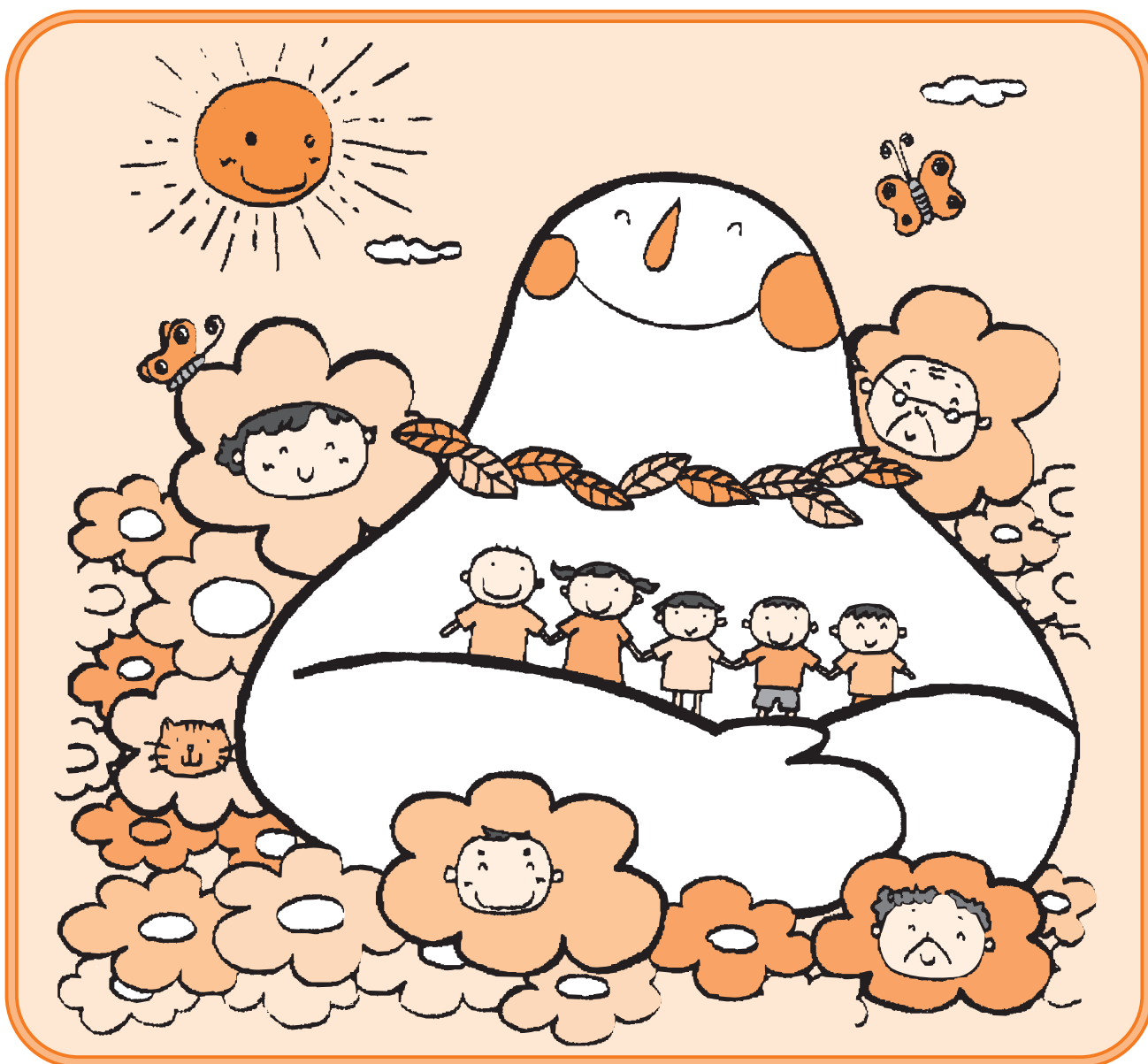
VOL.27
2010.11

特集／わたしたち大学生が考える子育て～児童虐待・育児ストレスを考える～

☆セミナーを開催しました

☆男女共同参画市民フォーラムを開催します

☆主な相談窓口



●●●●● 男女共同参画に関する意識調査を実施しました ●●●●●

9月に「男女共同参画に関する市民意識調査」を実施しました。調査に御協力いただいたみなさま、ありがとうございました。調査の結果がまとまりましたら「はるか」でも御紹介します。

特集

Haruka

わたしたち大学生が考える子育て

近年、児童虐待は増加の傾向にあります。児童虐待が起こる背景には様々な要因が考えられますが、その一つに子育ては女性がするものという固定的な役割分担意識があり、女性がストレスを抱えてしまうという問題があります。今回はその“育児ストレス”を取り上げ、大学生が「虐待」「育児ストレス」についてどのように考えているのかを探りました。この企画を通して「いのちを育てる」ことについて今一度みんなで考え、児童虐待の減少へと繋がるきっかけになればよいと考えます。

中部大学生の



鈴木唯愛さん

山内愛可さん

岡田香奈子さん

大学生が考える“児童虐待の原因”

Q 児童虐待が起こる原因としてどのようなものがあると思いますか。



夫婦のコミュニケーション不足、金銭的問題、親に親の自覚が足りない、育児の不安を話せる人がいない、頼れる人が周りにいない、育児の知識不足、行き過ぎた教育、地域からの孤立化、地域の関心のなさ、育児ノイローゼ など

Q 「親の責任」とはどういうものだと思いますか。

まっとうな人間に育てること。子どもの意志を、間違えた道ではない限り、できる限り尊重すること。 (26歳, 男性)



善悪の判断をつけさせ、共存社会を教えること。 (22歳, 男性)

子どもを生涯愛すること。 (22歳, 女性)

自立できるようになるまで子どもを育てること。 (21歳, 女性)



子どもは大人になっても子ども、死ぬまで子ども、命が授けられたその瞬間から親になることを自覚して生きること。 (20歳, 女性)

✿✿✿ 育児ストレスとは・・・ ✿✿✿

子どもの世話・教育・しつけなどを負担に感じたり、子どもの成長具合に不安や焦りなどの葛藤を抱いてしまったり、母親グループに馴染めないなどの問題に精神的な苦痛を受けている状態のことです。

ひとりで抱え込まないで…

～児童虐待・育児ストレスを考える～

haruka

近年、イクメンと呼ばれる男性が増えています。イクメンとは、子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性、または将来そんな人生を送ろうとしている男性のことを言います。子育てにお父さんの関わる機会が増えれば、お母さんのサポートになり、子どもの成長の可能性を広げるなど、家族の在り方に大きな影響を与えてくれるでしょう。お父さん・お母さんだけではなく、周りにいる人たちで子どもを育てる社会になると良いと考えます。

これからの家族は「みんなで育てて、みんなで育つ」べきではないでしょうか。



親になるために大事・必要だと思うことは何ですか？

悩みがあれば相談できる人もしくは相談できる場をもつことが必要だと思います。
(22歳, 女性)

パートナーと何でも話しあえる信頼関係をつくること。
(19歳, 男性)

近所の人や同じ年代の子を持つ親とのコミュニケーションが大切だと思います。
(20歳, 女性)

保護者としての自覚と子どもを想う気持ちが大切なのは。
(20歳, 女性)

わたしたちはこうなりたい

—今回の特集で考えたこと—

- ★育児のことでもそれ以外のことでも相談できる機会を見つけない。
- ★一人で悩まず、相談したい。



- ★夫婦で協力しあって子どもを育てていきたい。
- ★自分の子どもを信じたい。
- ★愛することから始めたい。

育児でお悩みのかたへ…

春日井市子育て子育て
総合支援館

●電話：0568-35-3192
●HP：<http://www.lococom.jp/tt/22330680344/>
ファミリー・サポートセンターなど、子育てに役立つ情報がたくさん掲載されています。

子ども家庭110番

●電話：052-953-4152
●時間：9:00～17:00 365日年中無休
子ども本人の相談も可

CAPNA 子どもの
虐待防止ネットワーク・あいち

●電話：052-232-0624 ●メール：approach@capna.jp
●時間：10:00～16:00 月～土（祝日除く）
メール・電話相談（育児不安・児童虐待）

●●●● ●ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。 ●●●●

■セミナーを開催しました

10月6、13、20日 レディヤンかすがい
『女性のための法律講座』

講師：弁護士 杉浦 宇子氏

金銭貸借、離婚、相続など私たちの暮らしに関わる問題について法律を学びました。



10月7日 DV理解のための講座

講師：ウィメンズカウンセリング名古屋YWCA 増井さとみ氏

DV(ドメスティックバイオレンス)について、市民対象に講座を開催しました。DVとはどんなことかという基本的なことから始まり、DV被害者や子どもの心理、どうしたらDVをなくすことができるかを学びました。参加者からは「ぜひ今後もこういった講座を続けてほしい」という声が多くありました。

■男女共同参画市民フォーラムを開催します

第9回かすがい男女共同参画市民フォーラム
～もっと楽しくパパの子育て～

イベント1 フォトコンテスト表彰!

イベント2 「仕事と家庭」両立応援ブチトーク

イベント3 映画『ダブルシフト』



新米両親の悪戦苦闘をコメディタッチで描いた話題作!是非ご覧ください。

■と き/平成22年11月6日(土)
午後1時30分～3時30分(開場1時)

■ところ/レディヤンかすがい

参加希望の方は男女共同参画課までお問い合わせください。(☎85-6152)

■主な相談窓口

- 春日井市男女共同参画課DV相談 ☎85-6296
午前9時～正午 午後1時～午後4時(土・日・祝・年末年始は休み)
- 春日井市オンラインDVほっと相談 <http://www.soudan-kasugai.jp/>



携帯電話でのオンラインDVほっと相談は、こちらからでもできます。



- レディヤンかすがい お問合せ：☎85-4188

	曜 日	時 間	電 話
女性の悩み相談	火曜日(第2・4)	10:00～12:00 13:00～15:30	☎85-7871
	火曜日(第1・3・5) 水～金曜日	13:00～16:30	
	土曜日(第2・4)	10:00～12:00	
女性のための法律相談 (面接のみで、予約制)	土曜日(第1・3)	10:00～12:00	☎85-4188 予約受付 (9:00～17:00)

注) 毎週月曜日と年末年始は休館日です。

第2・4火曜日の相談は、月曜日及び火曜日が祝日の場合休みとなり、第1・3・5火曜日の相談は、月曜日が祝日の場合休みとなります。

水～土曜日の相談は、祝日も実施します。相談員は、全て女性です。

- 愛知県女性相談センター(女性悩みごと電話相談) ☎052-913-3300
午前9時～午後9時(土・日・祝・年末年始は休み)
- 愛知県春日井警察署 ☎56-0110(代表)

「はるか」の広告を募集しています。お問い合わせは、男女共同参画課までお願いします。

かすがい市男女共同参画情報紙『はるか』vol.27 2010年11月発行
企画・編集・発行 春日井市市民生活部男女共同参画課 〒486-8686 春日井市鳥居松町5-44
TEL:0568-85-6152 FAX:0568-85-5522 Eメール:danjo@city.kasugai.lg.jp